大黒天物産株式会社の事業適応計画のポイント

- ・当社は、食品製造機能と物流・倉庫機能とを合わせもった「物流RMセンター」構想を重要な事業戦略の一つと位置づけており、食品製造小売を実現することによって、多くのお客様に安くて、安心・安全な商品を提供することを目指しております。
- ・店舗数は、西日本を中心に142店舗(グループ193店舗)を展開しております。
- ・2015年5月には、岡山県総社市に最初の拠点となる中国物流RMセンターを開設し、中国、四国、九州、関西のエリアへ自社製造の3温度帯(ドライ、チルド、冷凍)の商品を自社配送網で供給する体制を構築することで生産性の向上を図ってまいりました。
- ・今回、当社2拠点目となる関西RMセンターを設けることで、より一層の生産性向上と、 環境負担の低減を図り、付加価値の創出を推進していきます。

1. 事業適応計画の実施期間

2022年8月~2024年5月

<u>2.生産性向上目標·新需要開拓目標</u>

炭素生産性を10.35%向上することを目標とします。

3. 前向きな取組の内容

各店舗に分散していた食品製造加工を同センターに集中し、機械化により生産効率の向上を図る。また、中国RMセンター屋根に自家消費太陽光発電設備の導入を進めると共に、カーボンフリー電力切替や J クレジット購入等の再生可能エネルギーの利用及び購入により、炭素生産性の向上を図り、炭素生産性を10.35%向上させる。

4. 支援措置

税制措置(カーボンニュートラルに向けた投資促進税制)

関西RMセンター概要

物件の名称:関西RMセンター 所在地:京都府木津川市城山台

4丁目2番2

敷地面積:7万8204.04m2

構造:鉄骨造

稼働日:2022年8月(予定)



(関西RMセンター)







ディオ

ディオマート







ら・む~マート コンビニスタイルディスカウント

パリュー100

ザ・大黒天